

## 首都直下地震を想定した 消防庁図上訓練の実施 概要

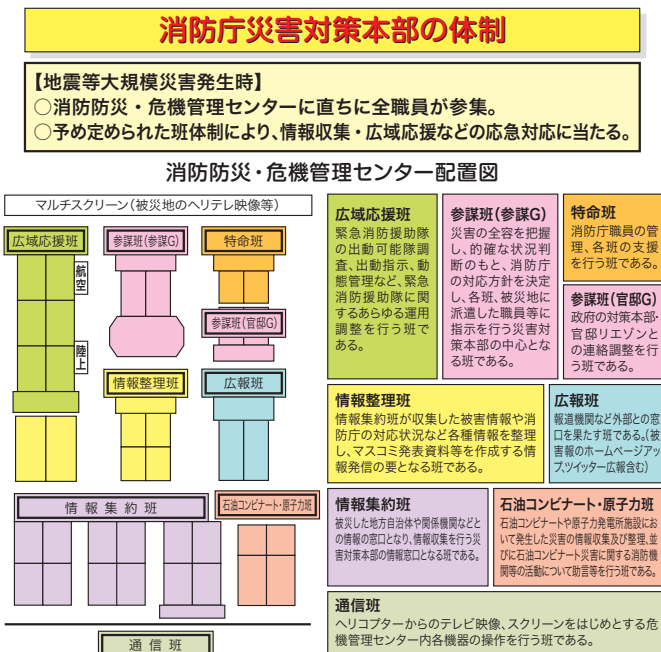
### 応急対策室

去る7月31日、消防庁職員を対象とした「消防庁図上訓練」を消防防災・危機管理センターにおいて実施しました。

消防庁では、大規模地震等発生時には、消防庁長官を本部長とする消防庁災害対策本部を設置し、消防庁全職員によるFシフト（Full Shift）体制（[図1]参照）により本部運営を行います。

Fシフト体制時には、NTT回線が途絶した場合でも、消防防災無線を含むあらゆる通信手段を用いて被災都道府県・市町村や消防本部から情報を収集するとともに、直ちに官邸へ人員を派遣し他省庁とも連携しながら災害状況の把握に努めます。さらに、消防庁ヘリ等の映像情報のほか、被災地へ職員を派遣して直接災害概要・被害

【図1】



状況等の実態把握を行います。こうして得た各種情報をもとに、緊急消防援助隊出動要請・指示及びオペレーションをはじめとする、災害応急対策を進めています。（[図2]参照）

以下、首都直下地震を想定して実施した消防庁図上訓練の概要について紹介します。

【図2】



## 1 目的

「消防庁応急体制マニュアル」に定めるFシフト各班の活動要領や本部運営要領の再徹底を図るとともに、消防庁職員の判断・対応能力の向上を図ることを目的とする。さらに、訓練を通じて明らかになるFシフト体制の課題を改善することで、実災害における消防庁災害対策本部機能の一層の充実強化を目指す。

## 2 訓練想定等

震源/規模 都心南部/マグニチュード7.3、最大震度7  
 発災時刻 7月31日 9時45分（発災日が休日と想定）  
 訓練時間 10時00分～15時00分（5時間）

## 3 対象者

消防庁長官以下、本庁全職員

## 4 実施場所

消防防災・危機管理センター

## 5 訓練方法

プレイヤーとコントローラーに分かれて行うシナリオブラインド型ロールプレイング方式で実施。プレイヤーの消防庁職員に対し、都道府県、消防本部、官邸、報道機関などの関係者役のコントローラーが、被害の状況や官邸、報道機関等からの要求といった実災害に即した状況を付与し、プレイヤーがその内容について判断・決定、対策・措置等を行う。

## 6 訓練内容・テーマ

今回の図上訓練では、職員の在庁していない休日に首都直下地震が発生したという想定で実施した。訓練では、新たな取り組みとして、訓練時間を5時間とし、参加者（参集者）を前半組、後半組に分けることにより、発災初期における少人数による対応と長期間対応を想定した引継ぎが機能するかを検証した。また、訓練時間を長時間とすることにより、緊急消防援助隊のオペレーションをより実際に近い形とし、進出経路や進出拠点の選定、出動に係る障害の排除やそれに伴う関係省庁との連絡調整等、実災害で必要となる一連の活動を訓練した。

さらに、消防庁災害対策本部の指揮命令系統の一元化を徹底するため、消防庁としての意思決定を行う班である参謀班から各班への指示の伝達、各班から参謀班への情報伝達の方法を一部見直し、情報が錯綜する中で如何に参謀班に情報が集約され、指示が徹底されるかを検証した。

このほか、首都直下地震発生時には、安否の確認が取れない職員や職員自身は参集しても家族の安否が確認できない事態が想定されることから、特命班による安否確認が重要な任務となる。今回の訓練においては、より実践に近い形で職員及びその家族の安否を追跡確認することも訓練の一部とした。

また、従前と同様、被害状況や緊急消防援助隊の状況についての官邸への迅速な情報提供、被害報の作成及び消防庁HPへの掲載等による国民への周知、石油コンビナート被害に係る都道府県、関係機関からの情報収集及び活動の助言、消防庁から被災地に派遣する職員の決定等について、各班の業務・作業内容を定めた「消防庁応急体制マニュアル」記載事項が徹底されているかを検証した。

## 7 実施結果

前回の訓練では、消防庁応急体制マニュアルの履行状況や参謀班を中心とした指示・情報の流れに課題が認められたため、今回の訓練では、各班が災害時の対応について前回の課題を踏まえ協議を重ね、またミニ訓練等を実施した結果、前回と比べ大幅に改善が図られた。

一方、反省事項としては、災害に関する情報をまとめる被害報に専門的な用語を用いた情報を記載していたが、受け手側の官邸や報道機関等が必ずしも理解しやすい内容となっていなかったのではないかと、といった点が挙げられた。また、発災初期における少人数対応及び長期間対応を想定した引継ぎについては、一部に混乱も見られた。

今後は、こうした課題を一つひとつ整理・検証した上で、職員のさらなる能力向上に努め、災害発生時の対応に万全を期することとする。



訓練時の消防防災・危機管理センターの状況(全体)



訓練時の消防防災・危機管理センターの状況(参謀班)  
(長官等幹部による対応方針の検討状況)

### 問合わせ先

消防庁国民保護・防災部防災課 応急対策室 小笠原  
TEL: 03-5253-7527